

こもろ 市議会だより

9月定例会

No. **190**
令和3.11.10



「小諸市議会に関する市民意識調査」について17～19ページ



第2回 こもろふれ愛フェスティバル

令和2年度 決算を認定



小諸市議会HP

主な内容

- 9月定例会の概要 …………… 2～5ページ
- 一般質問 代表質問（7名）
個人質問（10名）
…………… 6～16ページ
- ぼいす・傍聴席・編集後記 …………… 20ページ

令和2年度決算を認定

コロナ禍、東日本台風災害の影響を受けた過去最大の決算額

9月定例会の概要

期間：8月26日から9月28日まで（34日間）
 議案：令和2年度決算ほか全35議案
 結果：すべて可決（承認・認定を含む）

令和2年度一般会計 決算の概要

令和2年度一般会計の歳入決算額は25億6千110万円で前年度比40・7%の増、歳出決算額は24億4千522万円の前年度比43・2%の増となりました。

詳細は『広報こもろ』10月号6・7ページをご覧ください。

議会たよりでは、決算審査における主な審議経過をお知らせいたします。

令和2年度 一般会計決算審議

消防防災活動支援事業

問 各地で土石流災害が発生し、小諸市においても懸念されるが、各分団長会議において土石流を想定した協議等を行っているか。

答 今年度、小諸市の総合防災訓練は中止となったが、消防団では小諸市のハザードマップを団員全員で確認し、各地区の危険箇所を回った。その中で異常がある等の報告も消防課で聞いているので、対応していきたい。

保育所運営事業

問 給食調理業務について、委託後の調理業務

を適正に評価するとあるが、どのように評価するのか。

答 年に2回、半期ごとに評価をする予定で、評価の方法については指定管理者制度と同様の評価表を用意している。業者が自己診断として評価した後、子ども育成課の管理栄養士が保育園給食担当の園長先生の意見を聞きながら点数化をして評価する。

保育所建設事業

問 新保育園の園児の受け入れについて、どのような見通しか。

答 荻原保育園と中央保育園の統合園となるため、在園児を優先的に受入れる予定で、現在両園に在籍している人数から約90名となる見込みである。定員は120名であるため、新たに入園を希望する方の受け入れも考えていく予定

である。

小中学校教育支援事業

意 就学援助費についてコロナ禍の影響に限り、指定管理者に限り、条件を緩和して申請枠を広げて欲しい。

小中学校課外活動備品整備基金

意 経済的に厳しい家庭が多い中で、部活動をやりたいのにできないということがないよう、運動部、文化部を問わず、個人で購入していただくものも、ある程度学校に備えて欲しい。

する際に、県外からの帰省者に対して、PCR検査等は考えているか。

答 再々延期は考えておらず、PCR検査については県や関係機関に相談しながら必要性について判断したい。

健康マイレージ事業(※)

問 令和3年度からスマホのアプリを導入しているが、現在の参加者は何人か。また登録人数の目標は何人か。現在の登録人数で十分との認識か。

答 9月10日現在の登録人数は39名。目標人数は定めていないが、今後もできるだけ大勢の方に参加していただければ、さらに周知していきたい。

小中学校給食運営事業

意 小諸の自慢である自校給食を活かして食育に繋げて欲しい。

成人式開催事業

問 令和3年の成人式について再延期ということだが、再々延期は考えているか。また実施

環境対策費運営費

問 実績に「太陽光発電事業の適正な実施に関するガイドライン、指

問 質 疑
 答 弁
 意 見

導要綱により指導を実施した」とあるが、現状からどのような課題があるか。

答 市の太陽光に関する指導要綱やガイドラインでは、太陽光発電の計画策定の前に市へ事前協議を行い、その後地元説明会を開くとなっている。しかし、現実には令和元年度の指導要綱、ガイドラインの改定前に既に国のFIT法(※)の認定を受けている事業や、既に土地の取得が済んでいる案件がほとんどだった。

そのため地元説明会に入る時点で、既に計画が固まっており、地域から声が挙がっていても変更が難しいというところが一番の課題である。そのような中、昨年度は35件の届出があり、それについて地元区の区長や役員の皆様、事業者の間で地元

の不安点や問題点等、解消に向けて協議いただき、協定書を結んでいただいた。今後も地元区と事業者の合意形成に向け、調整に努めていきたい。

観光振興事業

問 観光事業委託料の観光局の自立促進については、令和3年度に完了ということだが、外部専門機関の支援を受けて方向性は出ているか。

答 観光振興は公的な領域がかなり広くあり、一方で一般社団法人として、民間の団体として独自にやる部分もあるため、それらを、ハラスンズよくやっていくことがコンサルティングで最終的に出た内容である。そのためには組織体制がしっかりしなければいけないため、組織を見直すコンサルタントも受け、それを

参考に来年度からは進めていく状況である。

社会資本整備総合交付金事業

問 道路等整備費の執行率が66・4%ということだが、執行率が低い原因は何か。

答 令和元年東日本台風災害の関係で、労働者と資材の確保に不測の日数を要したこと、国の第3次補正の交付決定が3月のため繰越額が多くなったことによるものである。

【討論】

● 一部を認定できないとする討論

(掛川委員)

部落解放同盟小諸市協議会への補助金については、団体の収入のほぼ全額が補助金で、他団体と比較しても特別扱いである。また、解放子ども会は会員が6名しかおらず、人権同和教育促進事業の

取組が真の差別解消につながるのか、疑問である。よって、特定の団体にだけ支出することは、真の差別解消に逆行するものであり、同和団体への委託料及び補助金と解放子ども会への経費は認めることができない。との討論がありました。

令和2年度 公営企業会計決算審議

公共下水道事業

問 収納対策については(株)水みらい小諸に業務委託をしているが、連絡会議等具体的な連携はどうか。

答 コロナの関係があり、家庭等への訪問ができないため、通知等の収納対策をしている。(株)水みらい小諸とは何かあればその都度連携を密にとり対応している。

意 松井川の整備については、城下の県道上の部分が倒木で土石流に

なる可能性もあるため、点検だけでなく周囲の地権者とも協議をしつつ、支障になるものは事前に取り除くという対応を是非進めて欲しい。

新型コロナウイルス 関連補正予算

新型コロナワクチン接種事業

問 ワクチン接種に利用するコンテナハウスは、今の場所です、いつまで利用予定か。

答 ワクチンの2回目接種が終わる11月末までは今の場所です利用予定ですが、国から3回目接種の体制確保について通知があったことから、引き続き今の場所ですコンテナハウスを利用して接種を行うことも考えられる。



ワクチン接種会場のコンテナハウス

小諸出身学生支援事業

問 対象となる学生の要件はどうか。

答 昨年は県外に進学している学生から、途中で市外に広げた経過があるので、今回は初めから市外に進学している学生を対象とした。

また学生であれば専門学生等、全ての方を対象とし、申請時に学生証の写しの添付をお願いしている。

実施期間は令和4年の1月末までを予定しており、広く周知したい。

(3) ※FIT法…固定価格買取制度のことで、太陽光発電のような再生可能エネルギーで発電した電気を、国が決めた価格で一定期間買い取るよう電力会社に義務づけた制度

意 今回は第2弾で、予算を増額している。まだ支援が届いていない学生もいると思うので、支援が行き届くよう、より広く周知願いたい。

新型コロナウイルス関連緊急経済対策事業

問 小諸市事業者支援給付金は、初日に審議した議案第83号で4千万円の補正があったが、それとの関連はどうか。

答 初日審議の4千万円は県からの交付金で、そこに今回からの交付金2千万円を加え、財源6千万円とし、当初予定していた対象を広げ、1件あたり20万円の事業者支援をしていく。

意 事業者が申請するにあたり、混乱のないよう周知を願いたい。

新しい生活様式住宅リフトーム支援事業

問 新型コロナウイルスの感染対策とのことだが、対象となる具体的な工事は何か。

答 水道蛇口のタッチレス化、トイレ便座の非接触型化、換気扇の増設工事が対象となる。

まちなか回遊の魅力磨き上げ事業

問 具体的にどのようなことを行うのか。

答 駅前と懐古園駐車場に案内看板を2基設置し、そこに現在の取組やイベントの情報を付けて見せたい、回遊のきっかけとなるような案内看板上で表現していきたい。またQRコード等を付けて、それを読み込んでもらうことで、WEB上でお店の紹介や案内をし、人の流れの把握と検証を行いたい。

意 案内板については、

トータルデザインを考慮して、市民に分かりやすいものを設置するように努めていただきたい。

その他の補正予算審議

令和3年度一般会計補正予算(第7号)

感染症外来・検査センター運営事業

問 新型コロナウイルスの検査センターについて、検査実施期間を年度末まで延期することだが、必要な検査ができる体制は整っているのか。

答 今年度の4月以降は検査がない日もあったが、8月以降は検査件数が増加している。多い時で1日に17件の検査をした。今のところは現在の体制で対応できている。保健所では、他市でも検査しており、佐久圏域全体として対

応できていると判断している。

条例審査

【市民福祉委員会】

◆小諸市手数料徴収条例の一部を改正する条例

問 個人番号カードの手数料の徴収事務の主体を小諸市から地方公共団体情報システム機構(略称J-LEIS)へ移行するための条例改正とのことだが、市民課の窓口に来た市民は手数料をどこに支払うのか。

答 市民が支払った手数料を市民課で預かり、市から機構に納付するため、市民の利便性は変わらない。

◆小諸市旧脇本陣滞在型交流施設条例の一部を改正する条例(衆屋の利用時間や宿泊料金等を見直すための改正)

【産業建設委員会】

問 貸室利用の予約が入った後に宿泊利用の予約が入った時は、宿泊を優先させるのか、どう調整していくのか。

答 基本的には指定管理者の運営の範囲でやっていたが、繁忙期は極力宿泊者を優先し、閑散期はある程度貸室を受け入れていくなど、運用の中でやっていた。見直したいと考えている。



旧脇本陣滞在型交流施設(衆屋)

本会議において賛否が分かれた議案の表決結果

本欄に記載以外の議案については全会一致で原案可決されました。○は賛成、×は反対をあらわしています。議長は、表決に加わりません。※は議長

議案名	市誠会		創正会		あたらしい風	日本共産党	公明党	子ども	かけはし												
	山浦利夫	丸山正昭	小林一彦	高橋公	相原久男	田中寿光	竹内健一	中村憲次	神津眞美子	掛川剛	早川聖	土屋利江	柏木今朝男	小林重太郎	高橋充宏	田邊久夫	福島鶴子	楚山伸二	清水喜久男		
令和2年度小諸市一般会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※

9月定例会概要

意見書の提出

次の意見書を、内閣総理大臣ほか関係省庁へ提出しました。

●コロナ禍による厳しい

財政状況に対処し地方
税財源の充実を求める
意見書(要旨)

新型コロナウイルス感染症がまん延する中、地方自治体ではコロナ禍への対応をはじめ、地域の防災・減災、雇用の確保、地球温暖化対策など喫緊の課題に迫られている。また医療介護、子育て支援など社会保障関連経費に加え、公共施設の老朽化対策費など、将来に向け必要な財政需要を考えたとき、それに見合う財源の確保は必須である。以上のことから、地方税制の充実確保のために国の令和4年度地方税制改正に向けては「令和3年度地方財政計画の水準を下回らないよう十分な

総額を確保すること」などを確実に実現されるよう強く要望するもの。

●太陽光発電の設置に関する法整備等を求める

意見書(要旨)

当市は晴天率が高い土地柄から、太陽光発電施設が増加し、今後増えることが見込まれる。住宅近接地などへの設置により、周辺環境との不調和や景観の阻害、生態系への影響が懸念され、更に、傾斜地や土地改変地への設置は、土砂災害の危険性を高め、地域住民に不安感を与えかねない。

しかし、太陽光発電施設の立地を直接的に規制する法律がないため、地元自治体の対応には限界がある。そこで事業者に対して、適切な太陽光発電施設の設置を行政指導していく上で必要な法整備を国に対して求めるもの。

人事案件の同意について

●人権擁護委員候補者の推薦

土屋 敏子 氏(田町)
佐藤 敏通 氏(滝原)
井出和嘉子 氏(大久保)

任期は令和4年1月1日から令和6年12月31日までの3年間です。

●小諸市教育委員会教育長の任命

山下千鶴子 氏(大手)

任期は令和3年10月3日〜令和6年10月2日までの3年間です。

●小諸市教育委員会委員の任命

矢嶋 真 氏(御新田)

任期は前任者の在任期間と合わせて、令和3年

10月3日〜令和7年10月9日までの約4年間です。

その他の議案

●小諸市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例
●市道路線の認定について

これら2件の議案については、質疑等なく可決されました。

議会だよりでは、定例会の内容の一部を掲載しています。詳細を知りたい方は、ホームページもしくは議会事務局までお問い合わせください。

請願・陳情の審査結果

種類	件名	氏名	結果
陳情	消費税インボイス制度中止を求める陳情	消費税廃止佐久地区各界連絡会 遠藤 勇	継続審査

12月定例会の予定 (11/25~12/22)【傍聴をお待ちしております】

月	火	水	木	金	土	日
11/22	23	24 請願等締切(正午)	25 9:30~ 本会議(提案説明等)	26	27	28
29	30	12/1	2	3	4	5
6 9:00~ 本会議(一般質問)	7 9:00~ 本会議(一般質問)	8 9:00~ 本会議(一般質問)	9 9:00~ 総務文教委員会・分科会	10 9:00~ 市民福祉委員会・分科会	11	12
13 9:00~ 産業建設委員会・分科会	14	15	16	17 9:00~ 予算決算委員会	18	19
20	21	22 9:30~ 本会議(委員長報告等)	23	24	25	26

傍聴される皆様へお願い (新型コロナウイルス感染予防)

次のことにご配慮をお願いします。
 ・マスクの着用をお願いします。
 ・傍聴席に着く前に、備え付けのアルコール消毒液で手指消毒をお願いします。
 ・発熱などの症状がある方や、体調のすぐれない方は、傍聴をご遠慮ください。
 ・傍聴席は間隔を確保してお掛けください。
 ※状況により、日程等の変更となる場合がありますのでご了承ください。

* 予定のため変更になる場合があります。詳しくは議会事務局22-1700代へお問い合わせください。

一般質問

代表質問7名
個人質問10名

一般質問とは、議員が「市政が市民のために適切に行われているか」を質すために行うものです。

代表質問と個人質問があります。

代表質問は、会派所属議員が会派を代表して質問するもので、3月・9月及び市長の改選後初の定例会で行われます。

個人質問は、各議員個人が質問するものです。

今定例会における個人質問は、「一括質問一括答弁方式」か「一問一答方式」のどちらかを議員が選択をして、質問しています。

また、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、質問時間を1人あたり20分の短縮を図りました。

代表質問



安全・安心なまち小諸の実現を目指して

公明党 代表 柏木今朝男

質問

頻発激甚化する自然災害に対し、防災減災国土強靱化のための対策の強化で、災害に強いまちづくりを加速する必要があるが、河川整備や道路等のインフラ老朽化など、どのように対策を講じていくのか。

建設水道部長

栃木川や松井川の護岸整備工事と、北川、大石沢川等の浚渫工事、橋梁等の定期点検や狐原橋等のしなの鉄道をまたぐ橋梁修繕、市道141号線、千曲ビューラインの舗装修繕工事などを行う予定である。

質問

熱海市で発生した土石流災害を受け、長野県では「盛土の流出により土砂災害が発生する恐れのある箇所の緊急点検を実施する」としているが、本市の現状はどうか。

建設水道部長

大規模盛土造成地は44か所あり、警戒区域等と一部でも重複している大規模盛土造成地は6か所ある。

質問

自然災害に際して自治体に求め

られるのは、的確な情報発信だが、

「気象防災アドバイザー」制度を導入して、防災対応力の強化を図るべきと考えるが見解はどうか。

総務部長

専門的な知見があれば防災対策に大いに役立つことから、気象防災アドバイザー制度を活用して、研修会等を開催し、職員のスキルアップを図りたいと考えている。

質問

コロナ禍での社会的孤立は深刻であり、今こそ対策の更なる強化が必要だが、現状と対策はどうか。

市長

孤立に至る経過は複数の事情など異なる経緯があると考えられ、把握は困難だが、庁内や関係機関が連携し必要な情報を共有し一体となって対応すると共に、地域住民の情報提供や支え合いが重要だ。

質問

ポストコロナ時代に対応した、市役所のデジタル化推進で重要なのは、全ての市民がデジタル化の利便性が実感でき、市民生活での

企画課長

質的向上が図られることであり、「誰一人取り残さない」情報格差解消が鍵を握ると考えるがどうか。

デジタル技術の活用は、専門家の力を借りて行っていくことが、必要不可欠と考える。今後も提案の「デジタル活用支援員」の活用など情報格差の解消に努めたい。

質問

通学路の安全確保は、合同点検では児童生徒の目の高さから見た点検と、現場をよく知る関係者への聞き取りが重要だが、今年の通達も踏まえ通学路の安全対策の進捗状況と今後の取り組みはどうか。

教育長

通学路合同点検はPDCAサイクルで継続的に実施しており、引き続き安全確保を進めていきたい。



通学路の安全点検は子供の目線と現場の声を

代表質問



令和2年度決算に見る行政評価はどうか

あたらしい風 代表 神津眞美子

質問

会派「あたらしい風」は、決算により予算執行に伴う成果をどの様に評価し、市民福祉向上に向けてどの様に改善して来年度の予算編成につなげていくかが重要だと考えている。小諸市の市政経営では行政マネジメントを運用してから10年を迎えるが、PDCAサイクル(※)を回す中で見える課題と今後への展望はどうか。

市長

令和2年度の行政評価に当たっては、サマリーレビューにより検証したところだが、評価シートの見直しと改善を図り、本年度からは今後の方針を表記するなど、実際に運用する中で必要に応じ改善を図ってきた。住民に対しどの程度の効果があったかなど成果が重要なので、今後も引き続き見直し改善を図り、より良い制度となるよう取り組んでいく。

質問

上水道事業を公民共同企業体の(株)水みらい小諸へ業務委託してか

ら初めて、通年の決算が提出されたが、状況はどうか。

市長

(株)水みらい小諸は令和元年10月から業務を開始し、給水管からの漏水対応はもとより、令和元年度には災害対応や他町への応援給水、令和2年度には200戸を超える断水対応も行うなど、日々経験を積んでいる。業務内容については毎月モニタリングにより確認をし、改善点の指摘や今後の業務の方向性などについて話し合いをしている。

質問

状況が変わる時は心配が伴うもので、特に水はライフラインの筆頭でもあり、丁寧な情報発信が必要だと考える。モニタリング結果の公表は今年度からされているが、完全でなくとも当初から行うべきではなかったか。

建設水道部長

ご指摘のとおり初の試みであり、ご心配いただいたと思う。今後は公表していくことで進めたい。

質問

「多極ネットワーク型コンパクトシティのまちづくり」の核となる大型ハード事業が完成し、今後はこれらの施設を活用して市民福祉の向上を図るソフト対策が求められる。その際要となる職員の人材育成についての考えはどうか。

市長

職員の資質のより一層の向上を図ると共に、職員が有する可能性や能力を最大限に引き出していくことが必要不可欠だと考える。研修会をレベルアップして開催することや、他機関への派遣研修や受け入れ、また様々な形で民間との連携を進めるなど、時代の背景や環境に相応し、市の政策を自ら遂行していく職員の育成を目指して、戦略的に取り組んでいく。



オープンした「こもテラス」

本会議の映像を配信しています。

本会議の映像をユーチューブでご覧になることができます。下記の二次元コードにアクセスし、ユーチューブロゴマークをクリックしてください。



市議会会議録
検索ページ



YouTube
ロゴマーク

(7) ※PDCAサイクル…業務を進める中で、Plan（計画）、Do（実行）、Check（評価）、Action（改善）を繰り返すことで、管理業務を継続的に改善していく手法



令和2年度決算行政報告を受けて

市誠会 代表 山浦利夫

質問

新型コロナウイルス感染症の影響等により、税収への影響が顕在化してくると想定するが、市民税収入への影響はどうか。

財政課長

令和2年度決算における個人市民税は0・2%減にとどまった。

令和3年度は2年度と比較して個人市民税は約1億円、率にして約6%の減を見込み、法人市民税と合わせた市税の減収は約5億円を見込んでいる。

質問

公共施設の長期的な維持管理や運営方法等の方針を定める「小諸市公共施設等総合管理計画」には数値目標を定めていないが、着実に進めるには数値目標が必要だと考えるがどうか。

総務部長

数値目標を設けることは非常に効果的な手段であると考えている。

一方で、全ての施設において、数値目標を掲げることが困難とも考えており、今後、個別施設計画

の見直しを予定している中で、その中で可能な施設について検討していきたい。

質問

今後の財政運営に当たっては、単に事業を抑制するだけではなく、有利な起債の活用も検討し、必要な事業には投資をしていく財政運営が求められると考えるがどうか。

市長

厳しい財政状況下ではあるが、「健幸都市こもろ（小諸版）ウエルネス・シティ」を実現していくためには、長期的な視点に立ち、必要な事業に対しては機を逃さないよう、投資を行うことは必要であると考えている。

質問

学校再編計画に基づく学校建設は、建設に向けて検討も始まりましたが、学校建設準備基金は令和2年度決算では、2億7千200万円余の状況である。

多額の事業費を要する事業としては、非常に少ない基金額かなと思っている。安定的な財政運営か

らも学校建設準備基金は、今後、当初予算に計上して計画性をもって積み立てていくべきだと考えるがどうか。

総務部長

当初予算の編成の際に財源不足は財政調整基金から繰り入れていく状況にある。基金積み立てを当初予算に計上した場合、結果的にその財源として財政調整基金からの繰り出し金を増額して充てることになる。

趣旨は十分理解できるが現状では厳しいと考えている。

質問

水道事業の健全な経営に向けては、人口減少により、料金収入の減少や老朽化した施設の更新等に要する財源の確保が大きな課題であると考えている。

水道料金は消費税に関連しての値上げを除くと平成14年以降改定していないが、料金の改定についてどのように考えているか。

市長

今後の水道施設更新等を加味した試算では、将来的には水道料金の改定は、避けては通れない状況にある。

改めて将来の事業費の算定、ま

た、料金算出の根拠、将来の料金水準の見直しを整えてから、丁寧な説明により進めていきたいと考えている。

質問

市コミュニティバスは新たな形態による運行がスタートしたが、定時定路線が休止となったことから生徒などへの対応として、愛のりくんのさらなる運行拡大等の要望や意見が出ている。

通学・通勤の支援、また、子育て支援の観点からも愛のりくんの運行拡大への対応はどうか。

市長

現行の運行体制を大幅に拡大する必要があり、人員の確保や民間タクシー事業等との調整などの観点から、現実的には難しい部分があるのかなと考えている。





市の予算編成方針を公表する意向を示す

創正会 代表 相原久男

質問

昨年12月の一般質問で市の予算編成方針公表については「広く公表することによって市民の理解、行政に関する関心を高め、ともに小諸市をつくっていききたい」との答弁であったが、その後の取組と公表の時期についてはどうか。

市長

予算編成方針を財政計画も含めて広く公開し、市民の理解や行政に対する関心を高めることにより、市民の皆様とともに小諸市をつくっていききたいという考えに変わりはない。

予算編成方針の取組状況については、基礎資料となる長期財政見通しを作成中なので、予算編成方針はその後を予定している。

公表の時期については、12月定例会に一般質問で議論ができる、そういったタイミングで公表させていただくようにやりたいと思う。

質問

企業との連携で、5月にベンチャー企業との株式会社BTMとI

を活用した地方創生に向けた連携に関する協定を締結し、I-Tエンジニア養成スクール事業を開始した。

これは、I-T人材不足を解消する取組であり人材育成また企業誘致の準備を進めるうえでも大いに期待をしている。

今後も継続した取組が必要だがどうか。

市長

5月下旬より受講生を募集し、35人の申し込みがあり、面接などを経て20人を決定した。7月に開校し来年3月まで週2回の講座を実施する。この養成スクールでは専門知識はないが将来エンジニアとして就業する意欲のある方々の育成や、I-Tの知識を持ちながら

も事情により休職や在宅ワークなどをせざるを得ない方のキャリア形成を支援することにより、I-T人材を確保し、地方への移転に適しているI-T企業などの集積につなげていきたい。

次年度以降も継続して開講する

ことが望ましいと考え、受講生の反応や受講終了後の状況なども踏まえ、内容や継続年数について決定する予定である。

今、このコロナ禍において、首都圏で必ず仕事を必要性が薄れてきて、地方移転を考えている企業が多いと伺っている。企業との連携により、この小諸にI-T人材を育成することによって、企業誘致も協力いただける。この事業については、しっかり人材育成しながら、併せて企業誘致にも取り組んでいきたい。

また、リモートワークの定着と



高齢者、女性、子どもへの徹底支援を！

子どもと高齢者の笑顔 代表 小林重太郎

質問

コロナ禍において支援が必要な高齢者の現状把握やサポート体制及びその課題はどうなっているか。

市長

コロナ禍という特殊な状況下では、イベントや地区の集まりが中止となり、社会参加の場が減少することによるフレイル化が危惧されるが、民生・児童委員による声

か、企業の地方移転が加速している流れをしっかりと捉え、I-T企業への誘致に取り組むとともに、製造業などの部分についても今後、産業団地の計画に併せ進めたい。



I-Tエンジニア養成スクール開校式

がけやフレイル予防のチラシの配布、また75歳以上の方に家に閉じこもらず外出し、買い物を楽しんでいただくために商品券の送付など、外出機会創出の支援をした。

質問

女性（妊産婦を含む）についてはどうか。

市長

女性に対するサポートは、妊産

婦を始め、女性ライフサイクルに対応した様々なニーズや課題、悩み、また女性の人権保護に配慮し庁内各部課において支援を行っている。

女性やひとり親への対応は、主に厚生課において実施している。

相談者の相談内容を傾聴し、離婚相談、子育て、就労や資格取得支援、また生活資金の融資制度などの案内も行いながら、ご本人の意思に沿ったサポートを行い、庁内関係部課及び外部機関との連携支援体制により総合的なサポートを実施している。

妊産婦のサポートとしては、コロナ禍以前から妊娠、出産、子育て期の切れ目のない支援を目指し、母子健康包括支援センターを拠点に取り組んでいる。

コロナ禍における妊産婦の状況については、医療機関で実施している母親教室が縮小せざるを得ない状況があった。そのため妊婦体操や沐浴、抱っこ仕方など基本的な育児に関する動画を作成してホームページに掲載し、感染などが心配な妊産婦などを含めて広く周知する対策も行った。

また、幸い、赤ちゃん訪問で

う産後鬱のリスク評価では、例年と比較して産後鬱を疑う産婦の増加は見られていない。

質問

子どもについてはどうか。

教育長

市内の小中学校では、学級担任や養護教諭などを中心としたきめ細かな健康観察などによって児童生徒の心の変化や家庭の状況などを把握し、サポートが必要な児童生徒には、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーなどによる心理面、福祉面からの支援など、関係教職員がチームとして組織的に対応している。

家庭事情、手をいれられない事案など課題もある。このため、学校と教育委員会、教育支援センター、福祉事務所、児童相談所などの関係機関が連携してきめ細かな対応に努めている。



ニースの高まるこども食堂(イメージ写真)



新型コロナウイルス感染症への対策はどうか

かけはし 代表 田邊久夫

質問

感染症の状況に応じた予算の在り方をどう考えているか。

市長

予算編成時において、新型コロナウイルス感染症に対応した予算と通常の予算を個々に編成することとはなく、部局ごとの目的別予算として通常予算に新型コロナウイルス感染症に対応する予算を加えて予算編成をしている。

令和二年度予算においては、新型コロナウイルス感染症対策事業の財源確保のため先送りした事業はなく、感染拡大防止のため多くの方々を集めるような、市民祭り等のイベントは開催を中止し、南城公園のプールの運営のような事業は、施設を開けないなどの対応をした。

新型コロナウイルス感染症対策事業を優先させるため、市民生活に影響した事業が多少なりとも生じたと考えるが、感染拡大防止と市民生活の維持を優先したためであるとご理解をお願いしたい。

質問

コロナ禍における観光振興策をどう考えているか。

市長

新型コロナウイルス感染症の感染拡大が止まらず、県境を越えた往来など人流の抑制が続いていることから、観光関連産業の事業は深刻な状況が続いている。

こうした厳しい状況を少しでも改善するため、昨年来、雇用調整助成金や持続化給付金のほか、Gotoトラベルキャンペーン、長野独自の宿泊割引サービスなど、国・県による事業維持支援が講じられてきた。

市においても、旅館業、旅行業、交通事業者などへの給付金や、店舗の感染防止対策交付金、また、旅行需要を喚起するための「こもろで泊まろうキャンペーン」を実施し、OTA（インターネットだけで取引を行う旅行会社）では、OTAによる誘客プロモーションなどをこもろ観光局と連携して進め、厳しい状況下においても一定



新型コロナ対策推進中

の成果を挙げってきた。

しかしながら、新型コロナウイルスの影響がおよそ一年半を超えて続いている現下において、依然として感染状況に改善は見られず、事業環境は一層厳しさを増している。

コロナ以前に、新たな観光需要として取組を強化してきたインバウンドの誘客は全く見込めなくなり、当面の間は国内需要をいかに取り組むかに注力することになるが、感染状況の改善が見通せない中、有効な手立てを模索している段階である。

質問の観光振興策も、まずは現在の状況に耐え、事業継続に繋がっていくということを最優先にし、需要喚起などの取組は感染状況を見極めながら、引き続き検討していくことになる。



コロナ禍の防災対策とPCR検査充実を

日本共産党 代表 掛川 剛

質問

近年、各種災害は頻繁に起こるようになり規模が大きくなる傾向にある。防災の備えはコロナ禍でも先送りはできない。現状と課題をどう捉えているか。

市長

災害のリスクは常に身近にある。一人ひとりが意識してリスクに備えることが重要であると考えている。自助・共助を中心として減災に取り組んでいきたい。

質問

コロナ禍で防災訓練ができない状況だが、支え合いマップの更新など役員等でできることもある。どのように考えているか。

総務部長

緊急連絡網の確認・役員のみで危険個所の確認などのできることを区長あてに文書で提案している。

質問

地域の自主防災組織は、区長などの役員が持ち回りで担当している。いざ災害というときに毎年変わる役員では即座に対応できない。

防災士など防災に精通した人、専門的な知識や技能を持った人達、幅広い年齢層、女性も入れた防災組織のあり方も考えた方が良いのではないか。

総務部長

非常に同感する。防災士が中心になって自主防災組織を運営していけるような組織強化を図っていくことが大事と思う。

質問

防災士は現在110名ほどいるが、ペーパードライバーのように活動していない防災士が数多くいる現状と思う。防災士を防災訓練の役割分担の大きな位置づけにしていることが必要ではないか。

総務部長

また、防災士が災害ボランティアに参加し、レベルアップを図ることも必要と考えるがどうか。まずは防災士の組織化が課題だが実際にはできていない。そういうことから始めていけばスキルアップにつながるのではないか。

質問

コロナの第5波ではデルタ株で感染が大波となって拡大した。冬に向かって予想される第6波も脅威だ。感染を封じ込める無症状感染者の対策が絶対に必要だ。

市長

今回は、感染拡大地域との往来や家庭内感染と思われる陽性者が増えている状況と認識している。県の方針に基づき周知啓発が必要。またワクチン接種で高齢者の感染がほとんど見られないため、ワクチン接種と啓発に努める。

質問

データ分析では無症状感染者からの感染がほとんどだ。PCR検査を受けられる体制構築が必要だ。PCR検査は県において実施することが適当と考える。

保健福祉部長



ボランティアで災害現場から学ぼう

個人質問



安心安全の中身は「今後の見通し」を示す事 楚山伸二

質問

ワクチン接種「小諸方式」に関して、若い世代の接種方式で「ネット予約、全年齢同時予約、個別接種方式」等、周辺自治体でやっていたような方式を取らなかつたことに対して疑問の声があるが。

保健福祉部長

予約時の混乱を避け、重症化しやすい年代順、副反応対応、ワクチンロス防止などの方針のため。

質問

コロナ対応・ワクチン対応について今後の対応・決意はどうか。

市長

今回の色々な問題点について、我々も素直に認めなければいけない部分もあるが、状況にに応じて柔軟に対応していきたい。

質問

災害時は「定期的な情報更新」を視覚的に分かりやすく発信し、特に「今後の見通し」に関する必要十分な情報提供が、住民への「安心」の判断材料として非常に重要だと思っております。

総務部長

行政の情報「市民共有の財産」。この認識については議員と同じであり、パネルで紹介のあった武雄市のホームページの見せ方や表記など、非常に参考になる部分もある。

災害時の経験というのは、次の備えとして大変貴重な情報になる。

市のホームページで「後日検証」できるように、災害ごとに、時系列で、どのような対応がされてきたのか、これらを記録することは大変重要なことだと認識している。一定期間ホームページ上に残すことは必要ではないかと考える。

住民への「安心」の判断材料のために

【今後の見通し】に関する必要十分な情報提供とは？

(台風・豪雨等の)自然災害	コロナ災害
<ul style="list-style-type: none"> 雨量…現在、24時間、今後の予測 水位…現在、今後の予測 土砂崩れ 通行止め 停電 断水 避難所開設等 	<ul style="list-style-type: none"> ワクチン接種状況 …接種率、今後のスケジュール 陽性者数…新規、累計 感染予防…対応(参考)事例
の有无	



「小諸アグリシフト」を成功に導くために 高橋 公

質問

「小諸アグリシフト」は華々しくキックオフしたが、それから5年が経過し成果を求められている。この事業の概要と始めた背景・目的と投じた事業費はどうか。

産業振興部長

基盤となる土づくり(元気な土)のエビデンス(※)づくりや、農家との協働事業に取り組んでいる。

アンケートや現状分析、イベント開催に加えて全国的な雑誌で小諸の食材をPRする取組などに、約4千万円、土壌分析の費用約900万円が主であるが、そのほとんどが県・国の補助事業である。

質問

小諸市の農の魅力のデータ化はできているか。

産業振興部長

土壌の生物性に着目して科学的証明・エビデンスづくりに取り組んだ。土壌の生物性を示す土壌微生物多様性活性値の数値は一般的に70万が平均的な値だが、小諸市

質問

の土は100万以上が50%、平均以上は90%と、専門家からは数値の高い稀有な地域だと聞いている。

質問

小諸市の特有の課題はなにか。

産業振興部長

中山間地域の直売所が小規模で、後継者対策が早く顕在化している。これは、耕作の断念による荒廃地化等に直結すると考える。

質問

近未来の目標はどうか。

産業振興部長

全国的な認知度を飛躍的に高め、中山間地域では少量でも高値で取引され、農家が自立し、活躍する農村になるよう取り組みたい。



小諸アグリシフト・ロゴマーク

個人質問



災害復旧費の事故繰越の課題はどうか

田中寿光

質問

令和2年度事故繰越の農地農業用施設補助災害復旧事業における課題は何か。

産業振興部長

当災害復旧事業については、令和元年度東日本台風19号により被災した農地災害の復旧事業で、3件の工事である。工事実施に当たり、佐久管内において緊急性のより高い工事の労働需要が高く、労働者及び資材が不足し、その確保に不測の日数を要したことが主なものである。農地農業用施設災害においては、農地への作付けや収穫について課題が発生することがある。このため、工事の実施時期など耕作者の意向を確認しながら取り組んできた。

質問

令和2年度事故繰越の道路橋梁河川単独災害復旧事業における課題は何か。

建設水道部長

当災害復旧事業については、令和元年度東日本台風19号により被災した認定外道路、いわゆる赤線の道路復旧事業の件である。令和3年度に事故繰越をすることになった理由は、工事実施に当たり、補助災害等佐久圏域内の緊急性のより高い工事の労働需要が高く、事故繰越を行うことになった。佐久地域内においても、国、県、市町村等の15団体が多くの災害復旧工事を行うことから、円滑な復旧を目的に佐久建設事務所、UR都市機構(※)、県建設技術センターにおいて佐久地域災害復旧支援チームを立ち上げていただき、災害発生直後から災害復旧に取り組んできた。



土砂崩れの災害現場



第5波！新型コロナウイルス感染状況を質す

竹内健一

質問

感染及び接種状況はどうか。

市長

8月の新規陽性者数は1月の129名に次ぐ56名が感染し、特に未接種の10〜40代が顕著である。

年代が下がるごとに接種希望者が少なくなっていることから、より多くの皆さんに推奨していく。

質問

酸素ステーション設置はどうか。

市長

市が主体での整備は難しいが、圏域での陽性者や医療状況に応じて必要が高まった際には対策が取れるよう連携に努めていく。

質問

9月1日現在、県内の妊婦陽性者は34人おり、市内の妊婦感染状況と対応策はどうか。

市長

感染事例の報告はないが、県が入院できる医療機関を整えている。9月12日より妊婦接種を始める。

質問

学校での集団感染を想定した対応はできているのか。

教育長

集団感染を防ぐべく保護者に「学校だより」と「きずなメール」を配信し、徹底を図っている。

質問

非接触検温器の設置はどうか。

教育次長

検温を実施している学校もあるが、全校で設置できるか検討する。

質問

生活困窮者の対応はどうか。

市長

4倍の新規相談件数があり再貸付や給付期間の延長、更に支援制度の充実を関連機関と図っていく。



小諸 ワクチン接種

コロナ最新情報はこちらへ



絶滅危惧種の「アサマシジミ」を保護しよう 土屋利江

質問 小諸市の標高が高い林道では、

絶滅危惧種のチョウ、アサマシジミが生息している。保護活動について推進していく考えはあるか。

市長

市民の皆様と行政が一体となってアサマシジミの保護を含めた幅広い環境保全活動に取り組む。

質問

アサマシジミの生育地の林道の環境の保全はどのように考えるか。

市長

林道周辺の環境整備は、国有林の部分もあるので関係機関と相談し具体的な対応策を検討する。

質問

市として、自然環境保全条例を制定する考えはあるか。

市長

希少野生動植物の保全についてのどのように対応できるか積極的に検討していく。

質問

「チョウと花のまちづくり」として輪が広がっている。自然保護



絶滅危惧種の「アサマシジミ」

パークシティの取組はできないか。

市長

市民や企業・各種団体と連携し本市の豊かな自然環境を保全する仕組み作りのため、自然環境の保全に関する宣言などを行う方策について検討していく考えである。

質問

市長が掲げるウェルネス・サードプレイスを指すため、どのように取り組むのか。

市長

市民の皆さんと豊かな自然を共有・保護していく条例の制定ができるか、年度内を目途に条例の制定等も一緒に研究していきたい。



コロナ禍の中で浮上した課題を問う 福島鶴子

質問

昨年度の新型コロナ対応として国から交付された総額はいくらか。

市長

交付決定額 6億6千万円である。

質問

それらは、どう使われたか。

市長

国から四つの柱が掲げられた。それに沿って具体的な、より効果的な事業を実施した。

質問

障がいをする皆さんへの具体的支援の姿が見えないが何故か。

保健福祉部長

「生活困難」というくりで進めた。障がいのある方への支援事業はなかったと認識している。

質問

障がいのある皆さんの「コロナ禍での生活リスク」は高いと感じるが、その支援についてどう考えているか。

市長

実情、実態に応じ、早期の対応が出来るよう心掛けたい。

質問

コロナ禍で「こもる観光局」に委託した事業は、予算通り執行されたのか。

市長

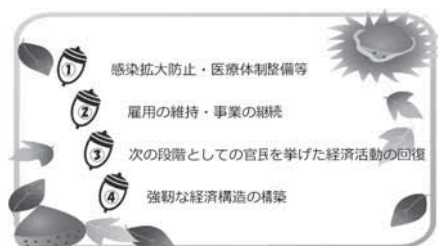
観光局と連携した観光振興事業は、予定が狂った部分がある。

質問

「こもる観光局」に基本金を出资している。地方自治法24条の3の2で定められている「議会への経営状況の提出」について、どのように考えているか。

企画課長

この件については、よく精査、研究させていただきたい。



市長答弁にある【国が示した4つの柱】

個人質問



学校再編計画、財政面でのやりくりは？

小林一彦

質問

「学校再編計画」は多額の投資が必要となるが、厳しい財政状況の中でどのようにやりくりをしていくのか。

市長

令和2年度に策定した長期財政見通しにおいて、学校建設事業費として30億円を組み入れ、試算しているが、厳しい財政状況に変わりはなく、今後も基金に頼らざるを得ない財政運営となっている。しかし、学校再編は避けて通れない重要な課題であるため、財政運営において事業の取捨選択と効率化を一層推進し、財源を捻出するとともに学校施設整備の補助金や起債を有効活用して財源の確保に努める。また、統合により削減が期待できる維持管理費を含めたトータルコストを算出し、検討していくことも必要ではないか。

質問

仮に美南が丘小学校を除く5つの小学校を再編統合して新しい場所に学校を建てるとした場合、土

再編・統合が検討されている5小学校の 固定資産の合計			
	校地	建物	価格計
面積 (㎡)	103,135	30,048	-
取得価格 (百万円)	1,331	6,201	7,532
帳簿価格 (百万円)	1,331	2,207	3,538

不稼働資産になってしまわないか心配です。

市長

地が10万3千㎡、建物で3万㎡、期末帳簿価格で35億3千800万円の固定資産が使われなくなり、不稼働資産になってしまう可能性がある。小諸市公共施設等総合管理計画の基本理念である「今ある施設を賢く使う」ことを念頭に置けば、まずは今ある学校の中で活用できるものはないか検討していくことから始めるべきだと思いがどうか。

今あるものを有効に活用するというのも一つの選択肢ということ、十分考慮する必要があるのかなというふうに思う。



飯綱山公園周辺整備と今後の構想はどうか

丸山正昭

質問

飯綱山公園内に休憩場所・飲食店・売店等の設置を願うがどうか。

市長

飯綱山公園では、公園の魅力向上を図ることを目的に、都市公園における民間資金を活用した新たな整備、管理手法である公募設置管理制度の導入に着手し、公募により民間事業者を募集し、民間資金により公園利用者の利便の向上が図られる公募対象公園施設、一例をあげると、飲食店や売店などの収益施設の整備を実施し、官民連携による利便性の高い、魅力ある都市公園づくりを進めていく。

本年5月に公募のための指針等を作成することを目的に調査を実施し、二つの事業者により、市場性のある立地を生かした飯綱山公園の魅力向上のための事業アイデアを提案いただき、設置等指針をまとめ、7月に公募設置等の指針を公表し、8月2日より9月17日まで民間事業者の公募を開始している。今後多くの利用者の要望に



飯綱山公園内に休憩施設等を

質問

地域職員連絡会の役割は何か。

市長

地区にはそれぞれ地区担当職員を置き、地域自治の課題解決と発展に寄与することを目的としているが、現在コロナ禍で活動が困難であり、本年は地区懇談会の取組の周知と理解を深める機会の創出に取り組んでいく。



こもテラスの運用・小諸ふるさと遺産の現状 中村憲次

質問

複合型中、心拠点誘導施設の最終章でもある「こもテラス」は8月22日のプレオープン予定が変更となったが、それぞれの施設の現状と今後の運用について、コロナ禍の中、市民への周知などの様に具体的な対応を考えているか。

市長

プレオープン2週間前に県内「警戒レベル5」が発令された経緯であり院内保育施設ならびに病児病後児施設については、イベントを縮小し開所ができた。高齢者施設「こもれび」については、オープンを見合わせているが、感染リスクが高い為、「感染警戒レベル3」の発令後はできるだけ早く、オープンをする考えであり、高齢者クラブ連合会等関係者への連絡を密にして対応して行きたい。

質問

高齢者利用の多い、公共交通システム「愛のりくん」の運用について、昨年からの提案してきた利用促進についての検討はどうか。

建設水道部長

高齢福祉課、庁内関係課と調整してきたが、セツト割引となった回数券の販売実施を準備検討しており、早めに実施予定である。

質問

小諸ふるさと遺産の第1号である「小諸大杭橋」が決壊したままであるが今後の対応はどうか。

建設水道部長

台風19号により決壊流出したが橋梁点検した結果、老朽化が進み判定が4であり、最も危険との判断から国交省から早期の撤去判断という指示である。今年度中には撤去完了となる予定である。



ふるさと遺産第1号の決壊した小諸大杭橋



現場の声を受け止め、保育の充実を図れ！ 早川聖

質問

保育の現場ではこういった声がある。「今、何かしたい、チャレンジしようと思っても諦めてしまおう」「正規職員が会計年度の職員に指導ができていない。でも、やつてもらっているだけありがたい」「人員不足で自分のことで精いっぱい。若手や他の同僚のフォローができない。実習生の受入れさえ難しくなってきた」「保護者からの心配の声も聞かれない」

この声を真摯に受け止めていただきたい。公立保育園の使命を果たすためにも、保育の最前線で働く現場の声を受け止めて、待遇改善してほしいがどうか。

市長

会計年度任用職員であっても正規職員と同じように、本当に血のにじむ努力をされていることは、過去に現場へ行って声も聞いている。必死の思いで保育を実践されていることに敬意を表するとともに待遇の改善に関しては、引き続き

質問

き、検討を行っていく。会計年度任用パート保育士が増えれば、保育の質が下がるという「負のスパイラル」がある。正職員の保育士が辞めた後は、会計年度パート保育士に置き換わる。そうしなければ正職員の保育士への負担が増えて離職にもつながる。それが結果として保育士不足となり、保育基準が満たさなければ、待機児童が増えることにつながりかねないと思うがどうか。

市長

「負のスパイラル」にならないように、また全員パート化しない保育運営をやっていききたい。



保育の質を低下させる「負のスパイラル」

「小諸市議会に関する市民意識調査」について

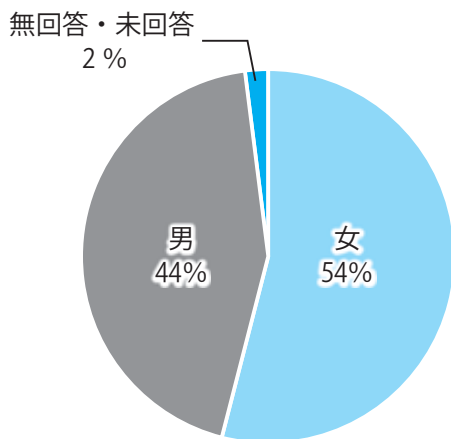
市民の皆様には、日頃から小諸市議会並びに議員の活動にご理解とご協力をいただき、深く感謝申し上げます。この調査は、議会と語る会（議会報告会）と議員定数及び報酬等について、市民の皆様の声をお伺いするために実施したもので、令和3年7月1日現在、小諸市にお住まいの18歳以上の方の中から、1,500人の方を無作為に選ばせていただき回答をお願いしました。回答数は359人で、回収率は23.9%となりました。その結果がまとまりましたので、ご報告いたします。

なお、市民意識調査にご協力いただきました皆様には、心より感謝申し上げます。
ありがとうございました。

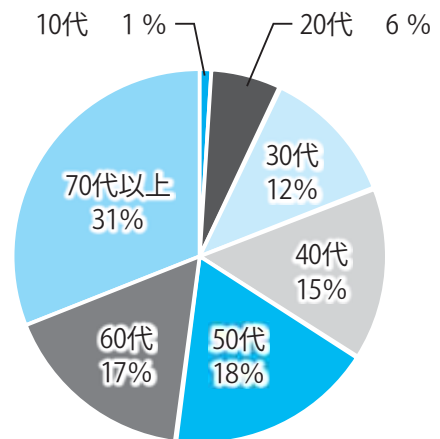
小諸市議会議長 清水 喜久男

【性別・年代】

男女別内訳



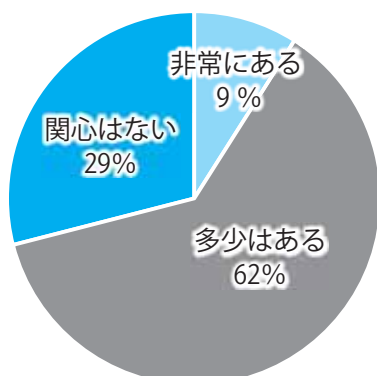
年代別内訳



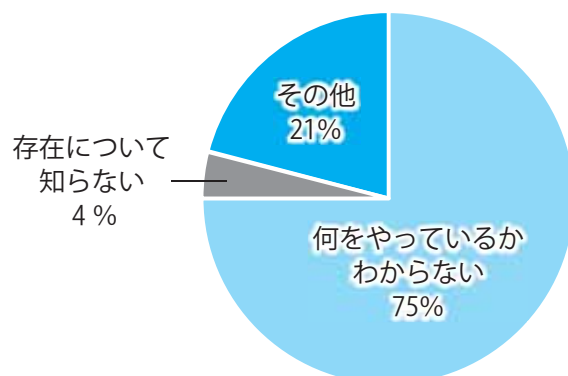
※性別の選択肢は「性の多様性」に配慮し、「無回答」の項目を設けました。
「未回答」は回答しなかった方となります。

【議会への関心について】

議会への関心があるか



議会への関心がない理由



議会と語る会（議会報告会）についての集計結果

議会では、市民の皆様「議会」を身近に感じていただくとともに、皆様の声を市政に反映させるため、これまで年に一度「議会と語る会（議会報告会）」を市内7カ所で開催して参りました。

しかし、新型コロナウイルスの感染拡大により、令和2年度は毎年共催をお願いしている「区長会」の皆様のご意向を伺う中で「議会と語る会」の中止を決めさせていただきました。

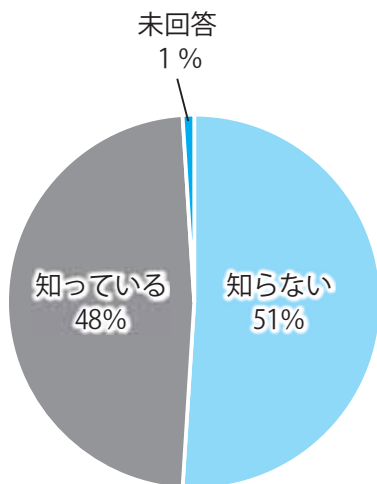
そこで今回、「議会と語る会」を今後どのような形で進めたら「市民の皆様の期待に応えられるか」を検討するために、調査を実施させていただくこととしました。



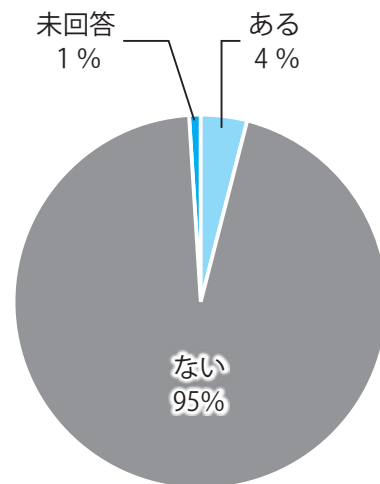
アンケート集計作業の様子

【議会と語る会について】

開催を知っているか

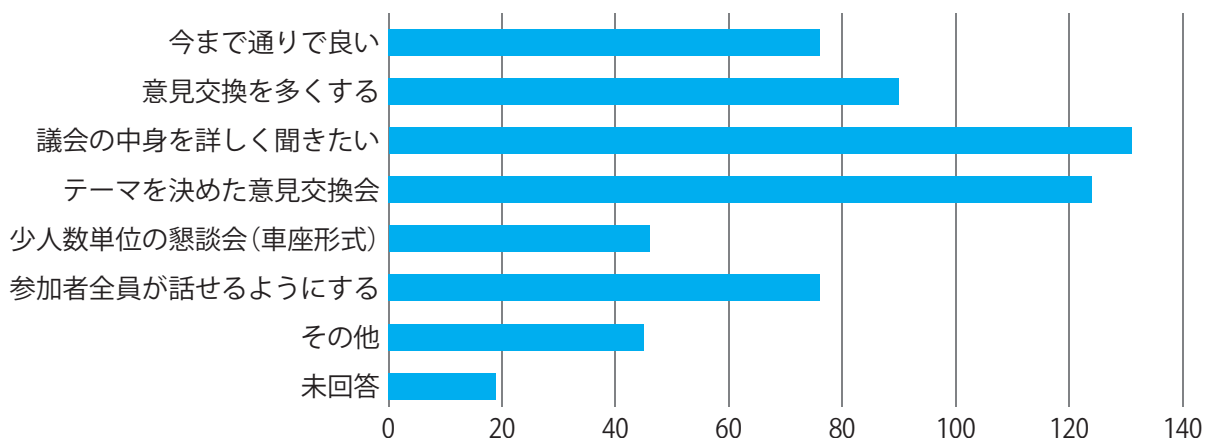


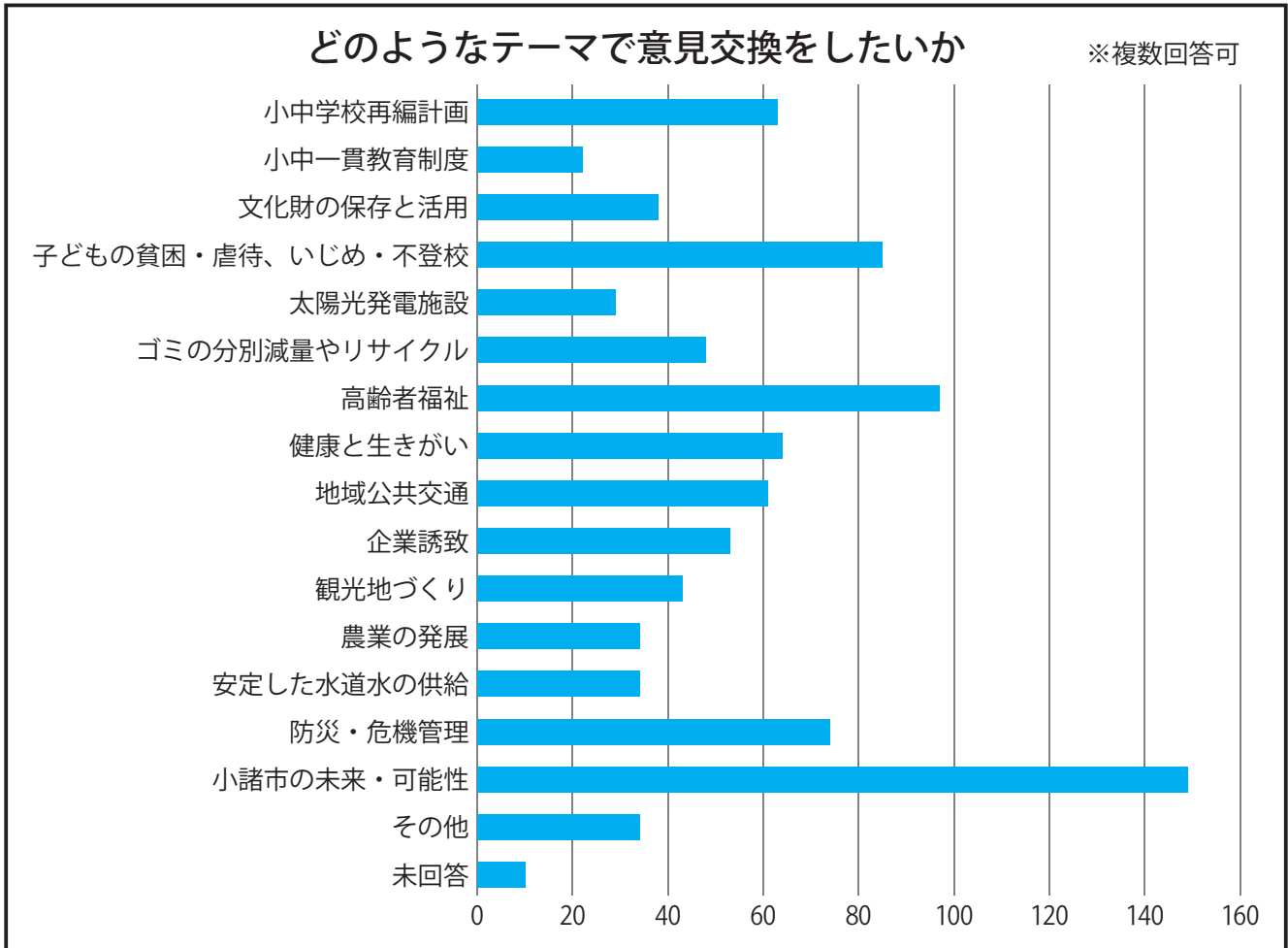
参加したことがあるか



どのような開催方式がよいか

※複数回答可





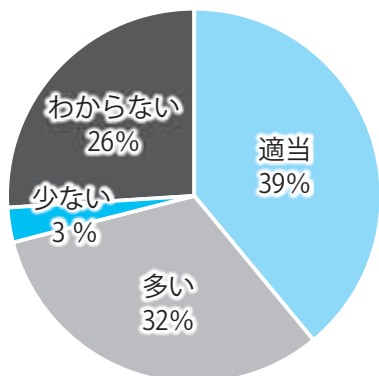
小諸市議会議員の定数及び報酬についての集計結果

平成31年1月の小諸市議会議員選挙が、小諸市議会初の「無投票」となったことを受け、同年7月に開催した「議会と語る会」では、「市議選の無投票を考える」を意見交換テーマとし、参加された皆様から議員のなり手不足について議員の定数及び報酬も関係しているとの意見をいただき、令和元年12月定例会にて議会内に「議員定数及び報酬等検討委員会」を設置しました。

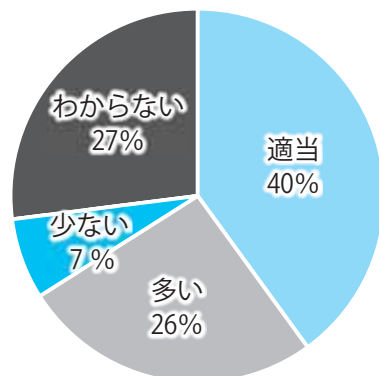
本委員会では次期改選（令和5年1月）の1年前議会（令和3年12月）までに議員定数及び議員報酬について調査検討し、結果を公表することとしました。令和2年9月の時点において、17回の会議を開催し、人口の推移や市税の推移、類似市との比較等、調査・分析を重ねた結果、「定数・報酬ともに現状維持」とした中間報告を昨年12月の議会だよりにおいて、お知らせをさせていただきました。

今後におきましては、今回の市民意識調査を踏まえ議会としての最終結論を出す予定であります。

現在の議員定数19人の評価



現在の議員報酬333,000円／月の評価





ぼいす

第18回

キラキラ★小諸人

(一社)小諸青年会議所

今回は、小諸青年会議所の皆さんの活動を伺いました。

Q1 青年会議所はどのような団体ですか

1964年に「明るい豊かな社会の実現」を夢見て誕生しました。以来57年間時代と共に変化する地域の課題解決に向けて活動をしてきました。「修練」「奉仕」「友情」のもと、メンバーの自己成長と地域発展のために日々活動を行っています。

Q2 青年会議所の活動を紹介しますか

子ども達に寄り添い、一生に一度の思い出作りと、人と人との繋がりを育み、誰もが共に夢を語り合え、絆を深められるきっかけ作りや、子ども達が将来「私たちのふるさと」は小諸だ」と胸を張って言えるよう、一つでも小諸の魅力を伝えられるようにとの思いで『こもろふれ愛フェスティバル』を一昨年南城公園で開催しました。昨年は新型コロナウイルスの影響で中止しましたが、今年は2回目となりました。

Q3 コロナ禍の活動はどうしていますか

新型コロナウイルスは私たちの活動にも大きな影響がありました。地域のリーダーとして立ち止まるのではなく何が出来るのか、地域に対してどうしたら貢献できるのかを考え、今できることを考え行動してきています。これからのウイズコロナを迎える新たな時代において歩みを強めて様々な事に挑戦していきます。

Q4 今後の活動と皆さんへのPRを

多くの仲間と私たちが住む故郷の未来、子ども達の未来のために運動を進めていきます。少しでも成長したい、まちのために行動したい、同世代と夢を語りたいたいと思っ

ている方は私たちと一緒に自分のために、故郷のために活動しましょう。私たち小諸青年会議所は一緒に活動する仲間を募集しています。



2021年度第52回長野ブロック大会



こもろ共同宣言

傍聴席



大杭区 吉野 幸二郎 さん

コロナ禍であります、私はワクチンの2回接種が完了して久々の議会傍聴に出かけることが出来たことに感謝の気持ちです。今回の傍聴の目的は、「小諸ふるさと遺産」に

ついて質問されるとお聞きし、参加しました。まず議会が始まり印象としては、議場が静かだということ、また質問時間が40分間で、短時間であり質問議員また理事者共によりしっかりと議論説明等できるのかな?と少し不安を感じました。さて、今回の傍聴目的の「ふるさと遺産」について述べます。小諸市には102号まで認定されていますが第1号認定が「小諸大杭橋」で今後の対応について議員から質問がありました。私はこの吊橋のふもとで生活し長年親しんできましたが、19号台風により一部が決壊し修復保存を希望しましたが、今後の行政対応は検討の結果、残念ながら解体撤去の判断との答弁でした。「ふるさと遺産」は民間所有の場合、それぞれの責任で維持管理とのことでした。認定の遺産が未永く小諸の自慢として残ることを願います。

編集後記

比較的安全とされていた子ども達にも新型コロナウイルスの感染が急速に広がりがつある。デルタ株の感染力は非常に強く専門家からは厳しい見解が示されている。自治体、学校は状況を注視し、子どもの健康を第一に考えて判断を誤らない決断が重要だ。昨春の長期休校時は、学校側の準備も十分ではなく、家庭環境によって学ぶ機会に大きな格差が生まれる等の弊害を生んだ。友達と会えない日々が続いたストレスや生活習慣の乱れから、心や体に変調を来

した子どもも少なくなかった。当市もオンラインで学ぶ環境を整備するために、タブレット端末を全児童生徒に配備し取り組んでいる。しかし使いこなすのは容易ではなく、学校側にも子どもたちにも、適切なサポートは欠かせない。コロナ禍の収束は見通せず、学校でも今後困難が予想されるがICTの能力に限らず、地域の持つ力を生かす道を探り子ども達の学びを社会全体で支えていきたい。

(竹)

